



夢先案内

鏡が丘特別支援学校
進路だより 10号
2025年 2月号



中学部 校内就業・生活体験の取り組み紹介

中学部では、1月26日から30日までの5日間で校内就業体験が行われました。就業体験とは、5日間の実習期間を設け実際の就職をイメージして制作活動から販売までを体験する取り組みのことです。教育課程別にA班(1組)、B班(2組)、C班(3・4組)、D班(5組)に分かれ、それぞれの班がアイデアを出し合い活動に取り組みました。授業参観日に合わせた販売学習では、保護者をはじめ多くの方々に参加していただきありがとうございました。自分達で作った作品を自分達の手で販売することができ、嬉しそうな表情を見せたり、自信を付けた様子でした。

A班 商品名「コインケース&小物入れ」

革布をカッターで切り、工具を使ってボタンを付けてコインケースと小物入れを製作しました。販売学習では、お金の計算も頑張りました。



B班 商品名「キーホルダー&マグネット」

羊毛フェルトを手で丸めて、ボンドやグルーガンで目やリボンを付け、キーホルダーとマグネットを製作しました。



C 班 商品名「ちゃんぷるーTシャツ」

ボトルを握ってTシャツをカラフルに染めました。販売学習では、段ボールを使ってTシャツを畳むことにも挑戦しました。



D 班 商品名「お守り&ティッシュケース」

視線入力でデザインした布をくるみボタンにしてお守りにしたり、スイッチを使ってミシンで縫ってティッシュケースを作ったりしました。



中学部 校外就業・生活体験の取り組み紹介②

中学部では、3年生を対象に9月から校外就業体験・生活体験を実施しました。11月号に引き続き、今回は11月以降に体験を終えた生徒の取り組みの様子を紹介します。



たくさんの利用者さんのなかでも
落ち着いて過ごせました！

社会医療法人 葦の会
オリブ山自立支援センター
生活介護「きらきら」



緊張しつつも積極的に
活動に参加できました！

社会福祉法人 沖繩中央福祉会
生活介護センター 彩風の杜のわん